

自分を鍛える 夏プログラム

たこ天 09



会場から見た富士山

日程：8月28日(金)～31日(月)
会場：富士Calm(静岡県富士吉田市)

スタッフ

- 小谷 英文 トレーニング・スーパーバイザー
国際基督教大学教授
- 能 幸夫 所長 湘南病院相談室室長
- 西川 昌弘 副所長 国際基督教大学大学院准教授
- 橋本 和典 クリニカルディレクター
東京大学駒場学生相談所・立教大学非常勤講師
- 中村 有希 国際基督教大学助手
- 藤 香代子 文教大学越谷校舎保健センター相談室 相談員
- 武野 顕吾 横浜ハイスターズサイコロジスト
- 石川 尚志也 東京大学駒場学生相談所 サイコロジスト
- 川村 良枝 PAS心理教育研究所 サイコロセラピスト 他12名

自分をもっと磨きたいと思うことは
ありませんか。もっといけるん
じゃないかと。あるいは、「仕事の能率
がどうも悪い」「家族や友人との付き合
いがうまくない」「我慢することが多
すぎる」「自分の力を使い切っていない」
と思うことは。

私達心の専門家一臨床心理士、精神科
医一がチームで年一回行う、グローバル
基準の集団精神療法を応用したプログラ
ムを利用してみませんか。これまで16年
間で、千人以上の方が参加しました。芸
術家、主婦、サラリーマン、社長さん、
高校生、大学生、大学院生、医師、教
師、看護師、挙げるとキリがありません
が、老若男女の様々な世界を生きている
人たちです。

目的は、心の専門家と5、6人から
なる小集団を作って何でも感じる
ままを話し、心の筋肉を動かし、心の興
行きと幅を広げ、心の働きの馬力と精度
を上げ、ゆとりを拡げます。その感覚を
すぐに試し、形にするため、参加者自身
が主体的に企画し、スタッフともども活
動する時間も持ちます。全員で話したり
、コミュニティを作り、動かしてみたり
もします。スタッフは皆さんが安全に
活動することをお手伝いします。

2009年は霊峰富士の麓の瀟洒な施設、
富士Calmにて開催します。ゆっくりと時
間が流れる、富士に抱かれ、荒ぶる神
「浅間」の鼓動を感じるその場所で、自
分の中の自分、人の中の自分、そして他
者と付き合いきってみる体験に、自分を
投資してみませんか。

(有)PAS心理教育研究所

〒153-0043
東京都目黒区東山2-5-19 ハイランドビル3F
TEL&FAX 03-3791-1615
ホームページ <http://www.pas-ins.com>

沿革 History

1989年、前身の東京心理臨床システムズアプローチ研究所を開設。5
年後の1994年、PAS心理教育研究所として開所し現在に至る。

業務内容 Business Contents

心理相談業務・専門家訓練業務・心理教育業務・研究業務・出版業務

設立者 Founder

小谷英文 Hidefumi Kotani
現日本集団精神療法学会常任理事
国際基督教大学教授
全米公認集団精神療法士(CGP)

自分を鍛える夏プログラム たこてん 2009

◆募集グループ

青年期グループ (17歳~22歳の男女)

いつの世も、青年が世界を動かしていた。知っているかい？幕末も、昭和も。さて、平成は？「自分のエネルギーが分からない」「人と本気で話したことがない」「集団っていいイメージがない」という青年の声が増えた。皆さんはどうだろう？たこてんでは、こうした世の中の流れに反対してみたい。徹底して自分を語り、人と向き合い、とっておきの自分をつかむ、そんなグループをやってみよう。

ヤング・アダルトグループ (23歳~30歳の男女)

20代、30代のヤングなアダルトが、風邪をひくように、元気が出ない「うつ」になると言われている。なぜだろう。答えは、意外と簡単である。人の中に眠る、自由な動物的能量が使えなくなるからである。「最近、こじんまりしてきた」「日常に追われるだけで、自分が使えてない」「自分の大きさ、力を再確認したい」。子どもの自然の動物的能量を大人力に統裁する、そんなグループをみんなで作りたい。

大人グループ (31歳以上の男女)

社会の中で、地域の中で、そして様々な組織、集団の中で、主体性をますます磨きつつけていることと思えます。自分を鼓舞し、自分を大きくする企てのひとつとして活用してください。

Special グループ (学童期男女) *

思春期グループ (12歳~16歳の男女) *

* 小中高校生に関して、未成年であることを考慮し、個別にお受けいたしております。保護者の皆さまからの、積極的なご応募をお待ちしております

◆日時

2009年8月28日(金)~31日(月)

(正午現地集合、正午現地解散予定)

◆会場

富士Calm (ふじカーム) <http://fujicalm.jp/>

(財団法人 人材開発センター富士研修所)

山梨県富士吉田市新屋1400 TEL: 0555-22-5156

富士急行線 富士吉田駅下車

タクシー・路線バス 新屋公民館停留所徒歩7分

◆参加費 (税込)

37歳未満: 63,000円

37歳以上: 69,300円

法人派遣 (1名): 105,000円

当研究所にて継続的に心理療法を受けている方は、年齢に関わらず、57,750円の参加費となります。

◆お申込

申込書に必要事項を記入し、当研究所まで、郵送またはFAXでお送りください。また、プログラムの個別説明を希望の方もお気軽に電話にて事務局までお申込ください。

※プログラムの性質上、精神科診療を受けていらっしゃる方はご参加いただけません。また、他機関でガイダンス、カウンセリングをお受けの方は、事前にご相談ください。

プログラム構成

①アイデンティティ・グループ

いろいろな私を探し、私らしい私を感じ、これまでの私、今の私を大切に、他者から見える私を生かすことです。

グループで出会う様々な人の中で、安心で、安全に、感じたことに言葉を当てていくことで、私たちのエネルギー、覇気、意地、怒り、そして優しさ、愛情が掘り出されていきます。専門家と協力しながら進めていきましょう。

②インタレスト・グループ

ここではアイデンティティ・グループから少し離れ、「参加者の、参加者による、参加者のための」活動を行うことを目的とします。参加者がそれぞれの興味関心に基づいて、スタッフ共々、集まった全員で作っていく時間です。

③大アイデンティティ・グループ

参加者もスタッフも全員でひとつのグループをつくります。そして、男女、多世代から成るこの大きなグループの中でしかできない自己理解の冒険に挑戦しましょう。セラピストは小谷英文が担います。

※内容の詳細をより理解されたい方は、「グループセラピの現在—精神疾患集団療法から組織開発タスクフォースまで (現代のエスプリ no. 504)」の中の、「多元統合療法 (小谷英文)」をご参照ください。

